


テーマ	子どもの居場所の提供
区市町村	江戸川区
児童館名	共育プラザ（小岩・平井・葛西・南小岩・一之江・南篠崎）
活動名	中高生kitchen
目的	<p>① 中高生が日常的な食事を調理できる力をつけることにより、健全な食生活と生きる力を培う。</p> <p>② 食事を皆で楽しむことにより、孤食への対応と社会性の育成をする。</p> <p>③ 食事を通じた居場所支援</p>
主な対象	中学生・高校生
活動の経緯 実践内容	<p>〈活動の経緯〉</p> <p>子どもの貧困対策として、子ども食堂の取組があるが、提供型の食の支援ではなく、生涯に渡り栄養バランスの良い食事を取れるように、自分で手軽に調理できる力を身につけようと、平成29年度から取り組みを開始しました。また、調理する過程や試食を地域の方や職員、友人と共にすることで、食事の楽しさを知ることにも目的としています。</p> <p>〈実践内容〉</p> <p>各館月に1～2回実施しています。</p> <p>中高生が日常的な食事を地域協力者や職員、友人と調理し、試食しています。</p> <p>施設内のプランターで栽培している農作物を収穫し調理したり、地域の方を招いて中高生がお料理でおもてなしする機会もあります。また、決められた日以外でも、中高生が、いつでも材料を持ち込んで調理できる場を設けています。</p>
活動の経緯 実践内容	<p>これまでの活動では以下のような料理を作っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おにぎりのみそ汁 ・チャーハン ・オムライス ・焼きうどん ・カルボナーラ ・生姜焼き ・ホットケーキ など

<p>効果や課題</p>	<p>参加した中高生の中には、卵を始めて割る子や、味付けをするが初めての子もいました。回数を重ねていくうちに、片付けが上手になったり、家で作ったよ、という声を聞くようになりました。包丁研ぎまでできるようになった子もいます。</p> <p>昨年度共育プラザ6館合計で延べ1,441名の中高生が参加しました。</p> <p>事業開始後3年目の今年度は、冷蔵庫にある食材を使ってメニューを考えたり、自分で食材を持って来て自由に作る姿も見られるようになりました。</p> <p>今後は、イベント的に実施するよりも、より気軽に調理できる環境を整え、目的である中高生が調理できる力をつけ、日常の食生活に活かせるようにしていきたいです。</p>
<p>活動写真</p>	

昨年度共育プラザ6館合計で延べ1,441名の中高生が参加しました。

児童館のプロフィール

<p>児童館名</p>	<p>共育プラザ</p>
<p>運営主体</p>	<p>江戸川区</p>
<p>所在地・電話番号</p>	<p>〈共育プラザ小岩〉 江戸川区北小岩2-14-17 〈共育プラザ平井〉 江戸川区平井7-21-6 〈共育プラザ葛西〉 江戸川区宇喜田町175 〈共育プラザ南小岩〉 江戸川区南小岩4-5-8 〈共育プラザー之江〉 江戸川区一之江3-1-7 〈共育プラザ南篠崎〉 江戸川区南篠崎町3-12-8</p>
<p>開館日・時間・休館日</p>	<p>〈開館日〉 月曜日・祝日・年末年始以外 〈時間〉 平日9時～21時 土日9時～17時 〈休館日〉 月曜日・祝日（月曜日が祝日の場合は翌火曜日）・年末年始</p>